

図1. 偽電子シート群の深部温度の変化

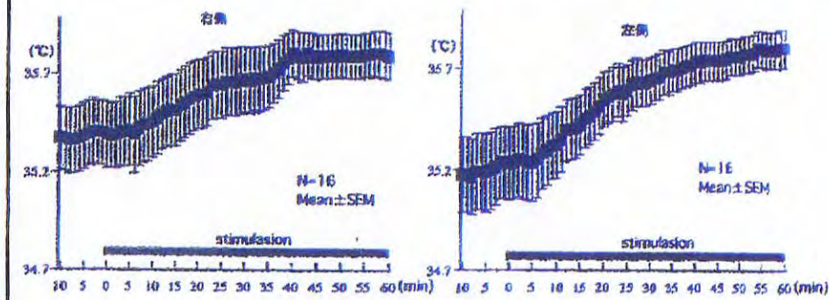


図2. 電子シート群の深部温度の変化

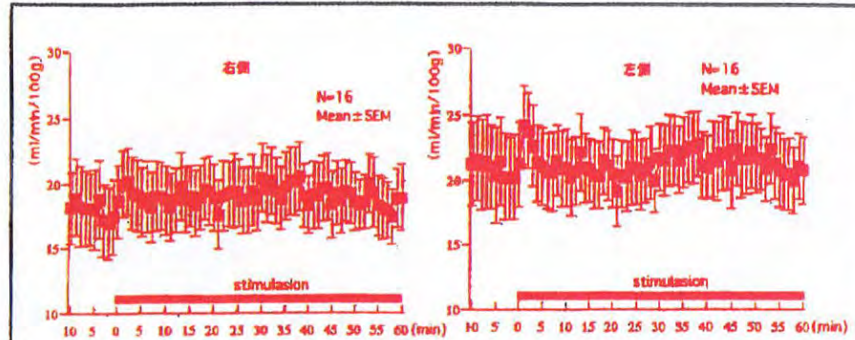


図3. 偽電子シートの皮膚血流の変化

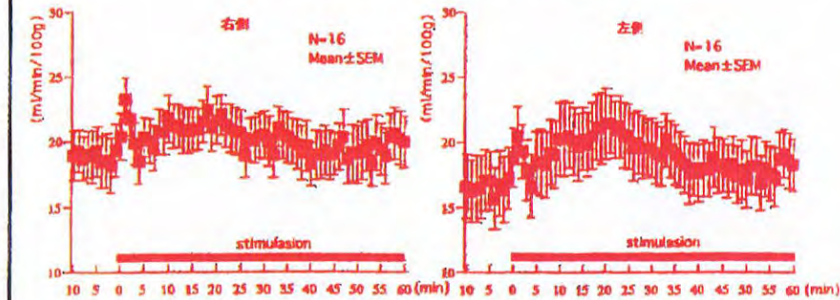


図4. 電子シートの皮膚血流の変化

※明治鍼灸大学／健康鍼灸医学教室・臨床鍼灸医学II教室調べ

被験者に対して本物の電子素材シートと偽電子素材シートを用いて加温効果について比較検討した。図1は偽電子素材シート、図2は電子素材シートの深部温度の変化を表わしたものである。また、図3は偽電子素材シート、図4は電子素材シートの皮膚血流の変化を表わしたものである。

これらの二重盲検法により、深部体温の上昇が0.4

～0.6℃であった事と、皮膚血流の増加の増加の機序は、偽電子素材シートの結果からいえるように、シートを掛けることによる直接的な効果によるものと、電子素材シートに起因する加温効果がの相乗効果によるものと考えられ、温熱療法の補助機具として役立つ可能性が示唆された。